

フリージャーナリストと メディア ～今伝えるとは～

今、誰のためのメディアなのかと、厳しい目がメディアに対して向けられています。様々な現場経験があるフリージャーナリストの北健一さんのお話から、本来のメディアの役割に迫ります。

日時：2016年11月12日(土) 14時～16時30分

ゲスト：北 健一氏

ジャーナリスト 出版労連書記次長

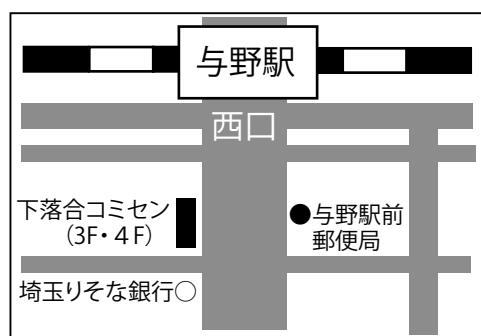
1965年広島県生まれ。さまざまな職を経てフリーランスのジャーナリストに。経済、社会問題取材週刊誌、月刊誌に執筆。著書に『その印鑑、押してはいけない!』(朝日新聞社)、『高利金融』(旬報社)ほか、共著に『委託・請負で働く人のトラブル対処法』(東洋経済新報社)ほか。えひめ丸事件を描いた「海の学校」で第13回週刊金曜日ポ大賞優秀賞。



会場：下落合コミュニティセンター 第3集会室
(与野駅西口徒歩2分)

会費：500円

定員：30名



埼玉市民ジャーナリズム講座

埼玉県には古くから独自の歴史と文化があります。この埼玉がより一層活性化、発展するために、地域に根ざした多様な「市民に開かれたメディア」の存在と活躍が不可欠です。今一度、多くのみなさんと、ジャーナリズム、メディアリテラシー、地域文化の育成などの課題を、この『埼玉・市民ジャーナリズム講座』の場を通じて共に考え、情報発信していきたいと考えています。この企画は地元・地方紙「埼玉新聞」の紙面協力のもと2014年3月から取り組んでいます。どなたでも参加できますので、お待ちしております。

■主催団体：埼玉市民ジャーナリズム講座実行委員会

埼玉新聞サポーターズクラブ 日本機関紙協会埼玉県本部 NPO法人埼玉情報センター さきたま新聞

■連絡先 埼玉新聞社・文化部 菊地正志 電話 653-9027 FAX048-653-9028 office@sai-tama.jp